

平成27年度補正予算(第1号)について

法 務 省

I 出入国管理体制の強化	2,695百万円
---------------------	-----------------

- ・ 円滑かつ厳格な出入国管理体制の整備
 - 上陸審査場における個人識別情報の取得迅速化 886百万円
 - 空海港における出入国審査体制の整備 620百万円
 - バイオメトリクスシステム顔画像照合機能の強化 642百万円
 - テロ対策強化のための偽変造文書鑑識機器の整備等 548百万円

II 災害復旧・災害対応の強化	13,225百万円
------------------------	------------------

- ・ 法務省施設の防災・減災対策の強化
 - 老朽化施設の建替え, 改修等 13,225百万円

III 安全・安心な社会の実現	3,078百万円
------------------------	-----------------

- ・ 治安確保等に向けたシステム整備・セキュリティ対策の強化
 - サイバーセキュリティ対策の強化等 3,078百万円

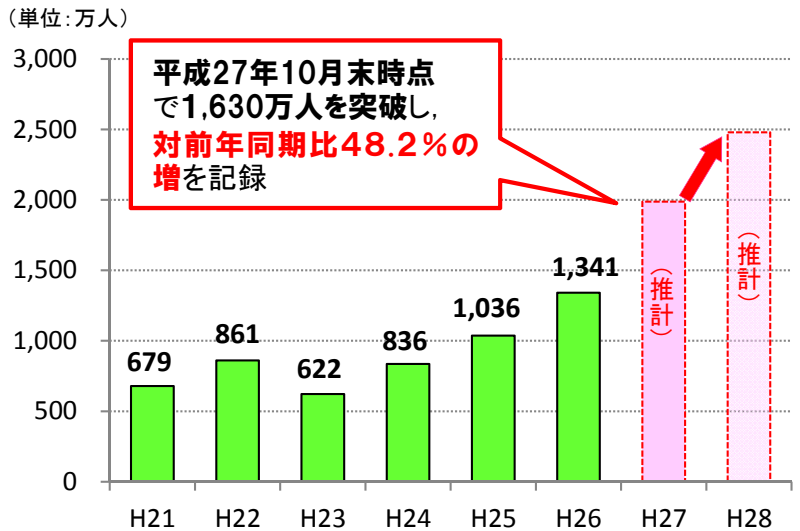
総 額 18,998百万円

円滑かつ厳格な出入国管理体制の整備

法務省

2,695百万円

訪日外国人旅行者数



出典:日本政府観光局(JNTO)

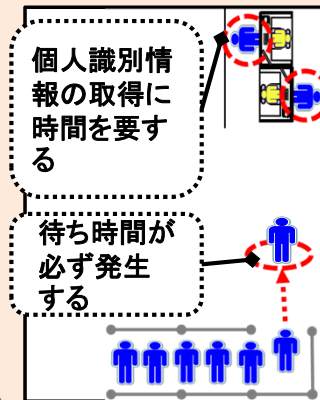
現状・課題

- 訪日外国人旅行者数2,000万人の目標の達成が目前
- 訪日外国人旅行者急増により、大規模空港のほか、一部の地方空港においても、審査待ち時間が長時間化
- 本年1月 シリアにおける邦人殺害テロ事件の発生
本年11月 フランス・パリで同時多発テロ事件の発生
- 上記事件を実行したとするISILは、日本人を標的とする旨を表明しており、日本国民がテロの標的となる危険性が上昇

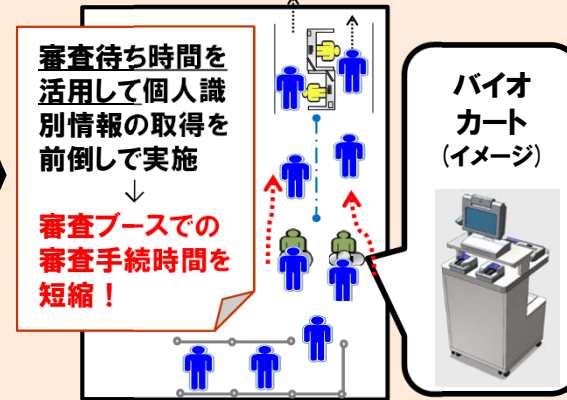
対応策

- ・上陸審査場における個人識別情報の取得迅速化
- ・空海港における出入国審査体制の整備
審査ブースの増設及び空港施設拡張等に伴う審査端末機器の配備等
- ・バイオメトリクスシステム顔画像照合機能の強化
- ・テロ対策強化のための偽変造文書鑑識機器の整備等
地方空海港の偽変造文書鑑識機器等の拡充

現状



バイオカート導入後



外部関係機関等から提供されるテロリスト等の顔画像情報をサーバに取り込み、上陸審査時において取得した顔画像との照合を可能とする機能追加を実施すること等により、テロの未然防止対策に万全を期す

法務省施設の防災・減災対策の強化

法務省

13,225百万円

① 事業の目的

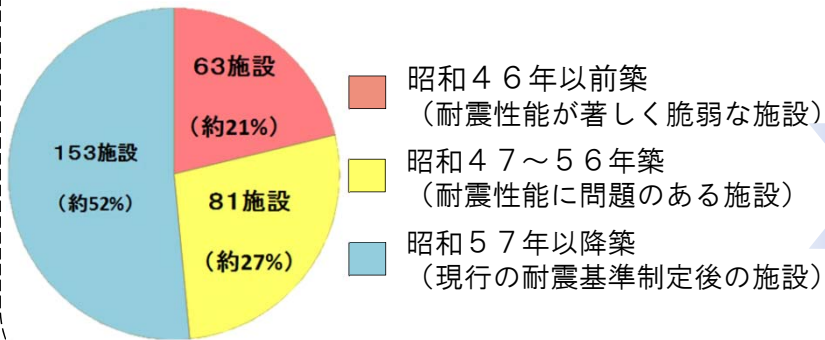
- 法務省施設の防災・減災対策を強化し、事前防災のための国土強靱化を推進する。

② 事業の概要

- 現行の耐震基準を満たしていない法務省施設の建替え等整備の実施により、防災・減災対策を強化する。

③ 矯正施設を始めとする法務省施設の現状及び課題

矯正施設の耐震性能不足



耐震性能不足

深刻な老朽化

多発する自然災害



少年院



宿舎

大規模震災時に
倒壊・崩壊のおそれ

被収容者の
暴動・逃走

職員・家族・近隣住民の
身体・生命の被害

対策

建て替え

改修・修繕

防災・減災対策の実施

耐震性能不足の老朽施設を安全なレベルに

義務的に居住する矯正施設の
職員宿舎の劣悪な環境, 安全性の改善

効果

法務省の耐震化等による防災・減災対策の強化

「希望を生み出す強い経済」の基盤となる
国土強靱化を実現

治安確保等に向けたシステム整備・セキュリティ対策の強化 法務省

3,078百万円

① 事業の目的

法務省におけるサイバーセキュリティ及びテロ保安対策を強化し、安全・安心な社会を実現する。

② 事業の概要

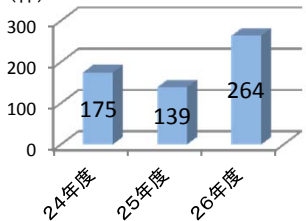
法務省が保有する個人情報などを、不正アクセスなどのサイバー攻撃から確実に保護するため、法務省の情報ネットワークにおけるセキュリティ対策機器を整備し、多層的なサイバーセキュリティ対策を実施するとともに、法務省施設におけるテロ・保安対策を強化する。

③ セキュリティ対策機器等の整備・組織的対応力の強化

現状・課題

■ 政府機関に対するサイバー攻撃激化

(件) センサー監視等による通報件数



⇒ 通報件数は前年度約2倍

(「サイバーセキュリティ政策に係る年次報告(2014年度)」より)

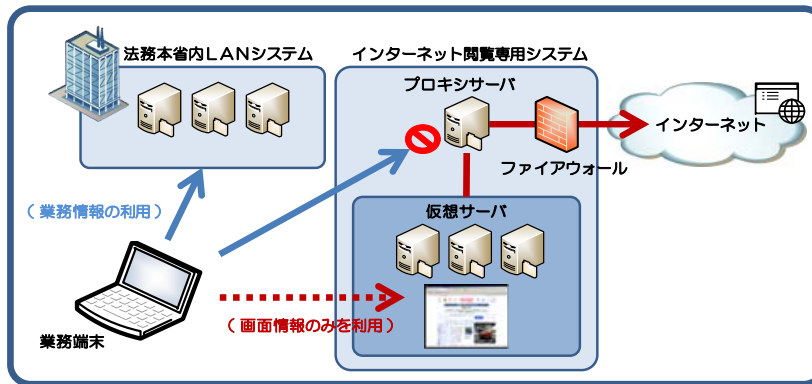
■ 政府機関等からの大量の個人情報流出事案の発生

■ 政府機関等のテロ・保安対策の強化が課題

対策

インターネット閲覧専用システムの構築

■ 業務システムから分離したインターネット閲覧専用システムを構築し、インターネットを経由した不正プログラムの感染及び情報流出を防止



再犯防止のためのシステム整備

■ 矯正施設における処遇基幹業務システムの更新整備等によりセキュリティを強化し、サイバー攻撃等の不正プログラム等の感染を防止 等

テロ・保安対策

■ 法務省施設において、テロその他の重大犯罪及び保安事故を防止することを目的に、警備用機器を整備 等